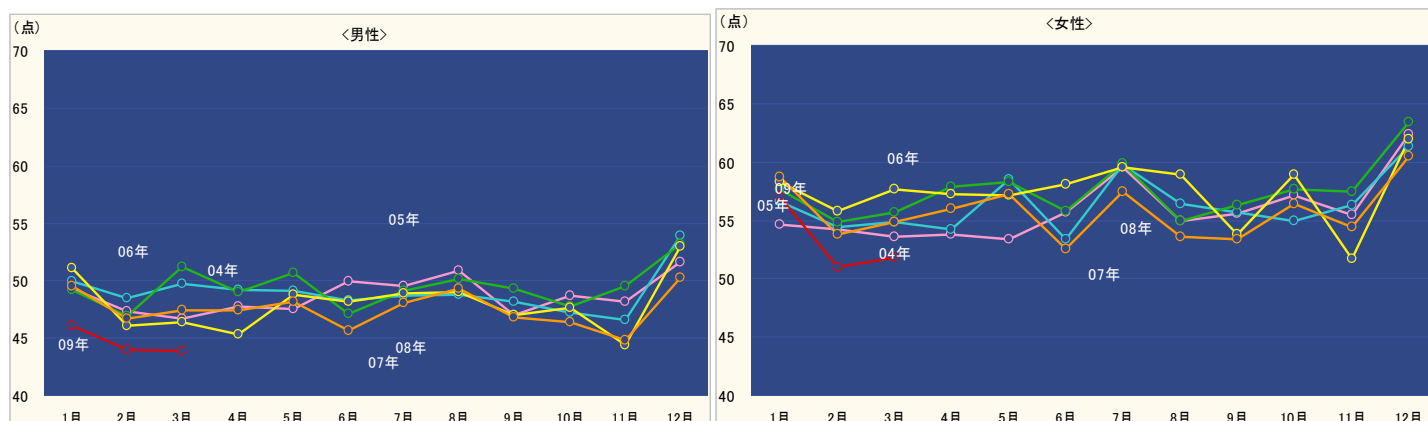


■ 男女とも指数は4ヶ月連続で前年割れ、ともに3月の最低値を記録。

男女別の消費意欲指数は、男性が先月比±0ポイントの43.9点、前年同月比は3.5ポイント減少で3月としては最低値、女性は先月比が0.9ポイントの増加でしたが、前年同月比は3.0ポイント減少の51.8点で、こちらも2月に続き当月の最低値となりました。前年割れは男女とも4ヶ月連続です。

同時調査の生活力点の「モノ消費」項目をみると、先月比では若干回復しましたが、前年同月比は「日常的な小さな」買い物がアップしたものの、「中くらいな」「大きな値の張る」買い物は男女ともにダウンしました。特に男性で「中くらいな」「大きな」買い物の数値が今年に入って低水準で推移している点が目立ちます。



※博報堂生活総合研究所のHP (<http://seikatsusoken.jp/>)では、「消費意欲指数」も含め、生活者に関する調査データにご自由にアクセスすることが可能となっております。是非一度ご覧ください。

【調査概要：生活発見パートナーズ調査】

調査地域：首都圏／調査対象者：18～74才の男女個人419人／調査方法：郵送法

本件に関するお問い合わせ

博報堂広報室 大野・西尾 (03-6441-6161)

博報堂生活総合研究所 (03-6441-6450)

